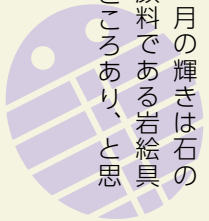


満月

白い和紙にぽとぽとと薄墨を落としたような、美しい月のもよう。ウサギが餅をついているところだとか、いや餅ではなく葉草だとか、そもそもウサギではなくヒキガエルだとか口バだとか、国や文化を超え、はるか昔から人々は月を見上げ、その正体や世界に想像を巡らせてきました。

でも正直なところ、想像力に乏しい身には、満月を見上げてみてもどこがどうウサギなのか今一つピンと来ず…心に浮かぶのは、モノトーンながら水墨画というよりは、きらめき輝く日本画のような美しさだなあ、といった感想です。それもそのはず、月の輝きは石の輝き。日本画の顔料である岩絵具と大に通じるところあり、と思うのです。



月面の『ぽとぽとと薄墨を落としたような』暗い色の部分は、月の「海」と呼ばれています。双眼鏡で見ると、まるで凧いだ夜の海のようにも見えますが、その正体は玄武岩。地下から噴き出した溶岩がクレーターにたまり、固まったものです。その主要な鉱物である輝石のなかまには、深い緑を呈する「岩榎」という岩絵具の原料になるものも知られています。他方、白い和紙のほうは、斜長岩という岩でできています。主要鉱物は斜長石という白っぽい鉱物で、同じ長石グループに属する天河石という鉱物を砕いて作られた岩絵具に、「白翠末」があります。



NASAの宇宙船アポロ16号クルーが撮影した、月の「危難の海」。

ID 0203429

9月 イベントカレンダー

ショー ワークショップ おはなし かんさつ

- 5 観て触れて、科学と親しもう！
- 6 小学校・中学校・学年向けかがく教室
身近なもので秋の生きものを
つくろう
- 12 平出さん・中村さんの
マジックショー
- 13 ジュニア学芸員育成
プロジェクト2026④
注目！科学の最先端①「月」
小学校低学年向けかがく工作室
牛乳パックでびくくり箱を
つくろう
- 19 展示解説
「触れる地球」も地球が
1mの大きさだったろう！
みんなでやろうよ！
展示リニューアルプロジェクト
つづいで、生き物の絵をえがこう
- 23 祝
水晶をさがそう！〜入門編〜
- 26 おはなしライブ
- 27 竹で水でつぼをつくらう
小学校高学年向け理科実験室
電磁石の性質を利用して
モーターづくりに挑戦
- おしゃべり☆かがくかん
「中生代を生きた海棲爬虫類
「フビナガリュウ」

各イベントの時間・定員・申込方法などは
科学館ホームページで確認してください。

ID 0203367

臨時休館のお知らせ

アジア競技大会開催のため

と き 9月20日(日)～22日(祝)

科学館メンテナンスのため

と き 9月28日(日)～30日(火)

ID 0203429

みんなで作ろうよ！
展示リニューアルプロジェクト

「つぶ」で、生き物の絵をえがこう

すべての生き物は小さな「つぶ(原子)」でできている！
色々な「つぶ」で、恐竜や古生物の絵をえがこう。

- と き 9月19日(日) ①午前10時30分～正午 ②午後1時30分～3時
- ところ 1階 実験工作室
- 定員 各回20人(保護者の同伴は1人まで)
- 申し込み 9月12日(日)～18日(金)に
生命の海科学館ホームページへ。

